

地区
土地改良
優良
優改

牧之原が農水大臣表彰

出前授業など高い評価

全国土地改良事業団体連合会の本年度表彰式がこのほど、東京都内で開かれ、優良土地改良区として牧之原畑地総合整備土地改良区(畑総、理事長・桜井勝郎島田市長)が農林水産大臣表彰を受



畑総を代表し、農水大臣表彰を受ける伊藤副理事長(右)＝東京都内

けた。式には伊藤寿一副理事長が出席した。

同表彰を受けたのは畑総と、北海道・富良野、岩手・鹿妻穴堰、新潟・

新津郷、福岡・筑後川の5団体。畑総は島田、掛川、菊川、牧之原、御前

崎の5市(受益面積5776畝、組合員9193

人)の茶園などに大井川から水を供給している。

今回の表彰は、水利に乏しい台地上での農業用水の防火用水としての活用(消防との協定締結)、

独自の保険契約による施

設の維持管理費抑制、小学校や子供会への出前授業などが評価された。

国の土地改良事業見直しの中での表彰について桜井市長は「長年の取り組みが評価されたことはありがたい。今は畑総にとって厳しい状況だが、これを糧に引き続き頑張りたい」と述べた。